労働安全衛生

私たちは、包括的な労働安全対策や医療ケア、健康増進策の提供を通じて、健康的な労働環境と安全な職場を確保します

職場の安全と全従業員の健康を保護することはZEISSの基本原則であり、カールツァイス財団の規約にも記載されています。

従業員の健康は、ZEISSの成功にとって重要な要素です。

従業員の健康は、ZEISSの成功にとって重要な要素です

会社の成功は、最新技術や高効率の製品だけでなく、何よりもまず、その背後にいる人材にかかっています。従業員の身体的、精神的な健康は、従業員のパフォーマンスやモチベーション、ひいては会社の成功にとって重要な要素です。健康と福祉を促進する安全な職場は、雇用主と従業員にとって等しく重要です。

良好な労働条件を促進するために必要な措置を講じます。

良好な労働条件を促進するために必要な措置を講じます

ZEISSの各事業体は、労働災害を防止し、労働安全衛生のリスクを最小限に抑え、良好な労働環境を促進するために、事業活動に沿った対策を講じ、継続的に発展させなければなりません。

ZEISSの労働衛生管理は、予防および健康増進対策を通じて、従業員の健康を促進し、改善しています。

すべての管理監督者は従業員の保護に責任を負い、従業員に適切な技能、指導、指示を与える必要があります。

私たちがあなたに期待していること:

- 職場の危険と労働安全衛生の側面に精通すること。
- 労働安全衛生に関する仕様を遵守し、所定の保護具を使用すること。
- 提供される予防および健康増進の手段を活用すること。
- 安全が脅かされるような状況が生じないよう、慎重に行動すること。
- 労働安全衛生の模範となること。
- 危険な状況、ヒヤリハット、事故を直ちに担当の管理監督者や、必要であればその他の社内連絡担当者に報告し、今後発生しないようにすること。
- 出張先での健康と安全に関する問題については、出張の十分前から助言を求めること。
- 労働安全衛生が選定および評価基準の一部であることを関連サプライヤーに伝えること。

ZEISSの志 :

- 私たちは、労働安全衛生マネジメントシステムを実施し、継続的に発展させています。
- 私たちは、定められた目標を達成するために必要なリソースを確保します。
- 私たちは、労働安全衛生に関する関連法規を遵守します。

Andreas Pecher　Sven Hermann　Stefan Müller　Dr. Frank Rohmund　Dr. Marc Wawerla

JP_90_050_00131 CZ-01/2026